## 試合分析プログラムの紹介(改訂版) 2001.9.10

## 東海大学 平岡秀雄

ハンドボールのゲーム分析に関するプログラミングに挑戦しています。当大学の学生 の協力を得て、バージョンアップしました。改訂前は時間とプレーの種類しか入力でき ませんでしたが、今回のソフトではプレーの位置とそのコースまで入力出来るようにし ましたので、試合の記録だけでなく試合分析も出来るようにしました。

入力データはエクセルに保存できますので、エクセルの機能を活用して図表の作成を 行ってください。ソフトのインストールは画面の指示に従って下さい。その際、ソフト の保存をデスクトップ画面にすると、その後のデータ入力操作が行いやすいです。

< 操作方法 >

パソコンを起動したら、デスクトップのアイコン「Hiraoka15」をダブルクリックする。これは、試合の記録と簡単な試合分析をするためのものです

4、チーム名を入力する。

2、 クリックすると下の画面が現れる。

Game Analysis System

5、監督の名前を入力する
6、選手の番号と氏名を入力する。
\*データ入力時は選手の番号をクリックする。
7、ファイル名を入力する。
\*例)2001.9.10 秋リーグ
8、入力が終われば「入力終了」をクリックする。

3、中央青部分をクリックすると次に進む。



9、「(1)試合開始」ボタンをクリックで時間が動く。

10、プレーした「(2)チームの選手番号・監督」ボタン をクリックするとその時間と名前が上部に表示される。 11、次に下の「(3)プレー内容ボタン(得点・33など)」

「をクリックする。

12、画面にはコート図が表示され、分割された地域に「ボ タン」が示されている。「プレーされた地域」のボタン をクリックする。監督が作戦タイムをとった場合、コ

ート外の「ベンチ位置」のボタンをクリックする。

- 13、次にプレーボタンで「得点・シュートミス」を選択すると、ゴールの絵が表示され るので、「シュートコース」のボタンをクリックする。
- 14、保持ミスの場合はミスの種類を示すボタンを、作戦タイムではその状況を示すボタンをクリックする。

No.2



- 15、PT などのとき「中断」ボタンを押すと、時間を止めることができる。 「中断 / 継続」ボタンを再度押すと、時計は継続して時を刻む。
- 16、試合が終われば、「中断 / 継続」ボタンをクリックして時間を中断し、「画面切り替」 ボタンをクリックして、「終了」ボタンをクリックする。
- 17、「終了」ボタンを押すと1試合分のデータがエクセルデータとして自動的に保存される。
- 18、データ入力時に入力ボタンを押し間違えた場合、「修正」ボタンをクリックすると、 前の画面に戻るので、その場で修正ができる。



うまく操作できないなど、質問のある場合は遠慮せずに連絡して下さい。また、 分析の成果があった場合、その分析視点などを知らせて頂ければ、今後の参考にさせて 戴きます。

Fax.: 0555-62-6982 平岡秀雄 Mail:<u>hiraokah@keyaki.cc.u-tokai.ac.jp</u>

## < A 4 版 1 枚の大きさに編集する>

	4.9.9
Fara Fara F	and the second second
1 10 10 AV 10 10 AV	2
and the second s	X
	- \
	-

1 試合分のデータを A4 版 1 枚の大きさに縮小するには、
 ✓ まずデータ範囲をドラッグして、文字サイズを「8」にする。

- 2、「行」のセル幅を狭くする。ドラッグした状態で最後のセル ´ 幅を狭くすると全体が狭くなる。
- ∖3、「列」のセル幅を狭くする。
  - 4、「ファイル」から「印刷プレビュー」をクリックすると、 A4 での印刷範囲が点線で示される。
  - 5、以上の手順で範囲を決める。

< 図表の作成 >



- 5、円グラフや棒グラフを選択して作図を支持すると 図が完成する。
- 6、図を縮小し、ランニングスコアの空間にコピー・貼り付けすると完成となる。